

科目名	教職概論		科目ナンバー	LA-TT0102-Wt		
担当者 (実務経験名)	教授 佐長 健司					
履修期	1年 前期			卒業単位		
免許・資格	中学校教諭二種(国語・音楽)必修、栄養教諭二種必修、司書教諭必修					
授業概要	教師、子ども、学校教育の制度、教育課程と学習評価、地域・保護者との連携等についての基礎的な理解を得ることによって、教職志					
到達目標	知識・理解	教師と子ども、及び学校に関する基礎的な事項について理解する。				
	思考・判断	教師及び学校のあり方について考え、判断し、それぞれの理想像を描く。				
	興味・意欲・態度	教職志望の意欲と自覚を高めようとする。				
	技能・表現	討論への参加、及びレポート作成等によって表現力を高める。				
授業計画	授業内容			事前事後学習内容		時間 (時間/週)
	1	オリエンテーション		シラバスを読み、見直しをもつ。		4
	2	教師と子ども		教師と子どもの関係についての情報収集、考察。		4
	3	教師の養成と採用		教員の養成と採用について調べる。		4
	4	過去の学校教育		過去の学校教育についての情報収集(ICT)。		4
	5	海外の学校教育		海外の学校教育についての情報収集(ICT)。		4
	6	学校教育の法と制度		学校関係法令についての情報収集(ICT)。		4
	7	学校運営と学級づくり		「チーム学校」についての情報収集(ICT)。		4
	8	学習指導要領と教育課程		学習指導要領の概要を把握する。		4
	9	授業研究		教師が行う実践的な授業研究について調べる。		4
	10	道徳教育と生徒指導		道徳的な指導について調べる。		4
	11	いじめと不登校		いじめ、不登校の最近の傾向について調べる。		4
	12	教師の働き方改革		教師の働き方について調べる。		4
	13	保護者・地域との連携		すぐれた連携の事例について調べる。		4
	14	討論:理想的な教師と学校を問う		理想の教師と学校について発表準備。		4
	15	総括とレポート作成の準備		講義を振り返り、レポート構成メモを作成。		4
成績評価方法		知識・理解	思考・判断	興味・意欲・態度	技能・表現	評価割合
	筆記試験					
	レポート	○	○		○	40%
	課題					
	実技					
	受講状況・態度		○	○		20%
	その他(ノート)	○		○	○	40%
フィードバックの方法	講義の冒頭では、前回の内容を振り返るようにする。また、レポートの作成においては、各自の到達度を高めるために個別に助言を行う。					
教科書	文部科学省、2018、『中学校学習指導要領(平成29年告示)』東山書房。同、2018、『小学校学習指導要領(平成29年告示)』東洋館出版。					
参考書	講義において紹介する。					
アクティブ・ラーニング	教師としての視点も意識しながら予習し、授業中には積極的に質問、意見を述べてほしい。					
ICT活用	予習においては、インターネット等を活用し、広く情報を収集してほしい。ただし、情報の信頼性や正確性は十分に吟味しなければならない。					
メッセージ・備考	理想的な教師と学校について、明確な主張ができるようになってほしい。					
関連科目	他のほとんどの教職科目。					